

# 学力向上推進計画

## 1, 目 標

児童一人ひとりに確かな学力と生きる力を育むために、次の3点を目標に掲げ、各学年で身に付けるべき内容を確実に定着させる。

- ① 支持的風土の学級づくり
- ② 学び合い高め合う授業づくり
- ③ 地域と共にある学校づくり

## 2, 方 針

### (1) 認め合い励まし合う支持的風土の学級づくり

- ・学習環境を整備する（心の居場所づくり、仲間が大切な存在であると実感できる学級経営）
- ・子ども達が生き生きと生活できるようにする（目をかける声をかける手間をかける）。
- ・子ども達一人ひとりが生き生きと学習できるようにする（自己肯定感を高める）。

### (2) 子ども主体の学び高め合う授業づくり

- ・全学年、全児童を対象とし、学校を挙げて組織的・計画的に取り組む。
- ・研究主題やめざす子どもの姿を共通理解した上で、校内研修を推進する。
- ・家庭と連携し、共に児童の学力の向上を目指す。

### (3) 地域と共にある学校づくり

- ・家庭や地域と連携した生活リズムを確立する。
- ・人的・地域的・文化的教育資源の有効活用を進める。
- ・PTAと連携した活動を展開させる。

## 3, 推進の視点

- (1) 「確かな学力」「豊かな心」「健やかな体」をバランス良く育成し、「生きる力」を身に付けさせる教育を推進する。
- (2) 学年で共通理解を図り、校内研修と連携して学年研究で計画的に授業改善を行う。また、全児童を対象に補習を週2回行い、学力の向上を図る。
- (3) 「全国学力・学習状況調査」「学力定着状況調査」「到達度調査」「アイチェック」「生活アンケート」「体力テスト」等からの課題を把握し、課題解決に向けて効果的な取り組みを行う。
- (4) 各学年で【学習指導要領】の内容をしっかり把握し、確実に定着させる。
- (5) マネジメントサイクルに基づき、実効性のある取り組みの充実を図る。
- (6) 学校、家庭、地域が連携協力して日常的に取り組む。

#### 4, 学力向上対策の全体図

沖縄県学力向上推進の目標

幼児児童生徒一人一人に「生きる力」の基盤となる「新しい時代をつくるために必要とされる資質・能力」を育む。



糸満市学力向上推進の目標

幼児児童生徒一人一人に確かな学力などの生きる力をはぐくむ。



本校の学校教育目標

思いやりのある かしこく たくましい子



<p>認め合い励まし合う 支持的風土の学級づくり <b>(徳)</b> 「Let's try 今日も楽しもう」の実践 人との関わり・自主性・ 意欲の喚起を図る。</p>	<p>子ども主体の学び高め合う 授業づくり <b>(知)</b> 児童一人一人に確かな学力 を付ける。</p>	<p>地域と共にある 学校づくり <b>(体)</b> 健康や命を大切にする 児童の育成</p>
<p>◎ <u>人間関係づくりの力の 育成</u> ○人と関わる体験活動の 充実 ○言葉による伝え合う力 の育成 ○凡時徹底 ◎ <u>夢や希望を育む</u> ○自分のよさが言える ○めあてに向かって頑張る</p>	<p>◎ <u>基礎基本の定着</u> ①読み・書き・計算など学習 の基盤となる知識・理解 ②前学年度までの内容 ③当該学年の基礎的・基本 的内容 ◎ <u>学習を支える力</u> ○学習の準備や態度の指導 ○家庭学習の習慣化</p>	<p>◎ <u>健康づくり</u> ○保健・食育指導の 充実 ○安全指導の充実 ◎ <u>体力づくり</u> ○体力の向上を図る</p>
<p style="text-align: center;"><b>基本的な生活習慣</b> ～ 学校・家庭での凡時徹底～ ◎生活リズムの確立                      ◎規範意識、マナーの育成</p>		



教職員の資質向上

教職員の使命と  
職責の自覚

指導力を高める  
研修の充実

家庭・地域との連携

生活リズムの確立、基本的な生活  
習慣の形成

## 5, 具体的取り組み

### (1) 認め合い励まし合う支持的風土の学級づくり

実践項目	達成目標	具体的取り組み	評価の方法
◎人間関係づくりの力の育成	<p>(1) アイチェックを活用し、児童相互の望ましい人間関係を構築すると共に学級作りに活かす</p> <p>(2) 委員会活動、朝の自主活動、清掃や係活動を進んでやる</p> <p>(3) 不登校を出さない、いじめのない学校をめざす</p>	<p>① アイチェック（3年以上）、エンカウンター、ソーシャルスキルを取り入れた学級づくり</p> <p>② コミュニケーション能力（聞く力、話す力、伝え合う力）の育成</p> <p>③ 道徳の時間の充実</p> <p>④ 人権教育の充実</p> <p>⑤ 平和教育の充実</p> <p>⑥ 環境教育の充実（自然とのふれあいなど）</p> <p>⑦ 生徒指導・教育相談の充実</p> <p>⑧ 「あすなる運動」の実施</p> <p>⑨ 縦割り学級での活動</p> <p>⑩ 「もくもく清掃」の実施</p> <p>⑪ 凡時徹底の取り組み</p> <p>⑫ 多様な交流体験（ボランティアなど）活動や勤労体験の充実</p> <p>⑬ 地域文化とのふれあい、身近な人材の活用</p>	アンケートによる実態把握
◎夢や希望の育成	キャリア教育の取り組みを通して地域人材を活用する。	○学年に応じた児童の幅広い体験や職業（人）に対する興味関心・追求が深まるよう系統性を持たせた教育課程を編成し行う。	

(2) 子ども主体の学び高め合う授業づくり

目標：当該学年の基礎的・基本的な学習内容の確実な定着を目指す

	実践項目	達成目標	具体的取り組み	評価方法
基礎基本の定着	(1) 読書	低：110冊 中：100冊 高：80冊 不読児童ゼロ  より多く、より広く、より深く読書を楽しむ	①各学級の読書指導（読みを深める読書指導の工夫など） ②図書館利用指導の充実 ③読書旬間、月間の取り組み ④朝の読書タイムの充実（読書活動の習慣化） ⑤読み聞かせボランティアによる「読み聞かせ」 ⑥ファミリー読書の推進 ⑦公共図書館の活用	読書冊数 読書月間の取組
	(2) 全国学力・学習状況調査、学力定着状況調査、県学力到達度調査	県平均を目指す  どの教科においてもノートに説明を書く習慣をつける。	①日々の授業力の向上を図る。 ②交換授業や相互授業参観などによる指導法の工夫改善 ③全学年全児童を対象に毎週2日、放課後30分間の補習を実施。 ④各調査の結果を分析し、指導に活かす。 ⑤各種テストの活用を図る。	各調査の結果・分析 アンケート
学習を支える力の育成	(1) 家庭学習の充実	〈内容の充実〉 授業に連動した家庭学習を工夫する。	①授業に繋がるような内容の充実を図る。（復習の徹底、予習の奨励）	各学級・学年の取組状況
	(2) 学習の準備や態度の指導	学習規律の共通理解と全学級での定着を図る。	①身に付けさせたい学習態度を学年で目標設定し、定着を図る。 ②学習意欲の喚起 ③アイチェックやソーシャルスキルなどを活用した学級作り ④1分前着席とチャイムと同時の黙想	各学級の様子

(3) 地域と共にある学校づくり

実践項目	達成目標	具体的取り組み	評価の方法
◎生活と関連した健康づくり	(1) 偏食をなくす(給食の完食ができる) (2) 健康・安全への意識を高める	①保健指導の充実(健康な体づくり健康な生活) ②食育指導の充実・「お弁当の日」(5・6年、年2回)の設定と実施 ③安全指導の充実、安全点検の実施 ④家庭との連携 ⑤地域見守り隊の活動	取り組み状況把握 保健の諸検査の実施
◎運動・体力の育成	(1) 体力の向上	①体育学習の充実 ②個々の体力の実態把握(体力テスト) ③にこにこ縄とび、にこにこ走の奨励 ④地区陸上に向けた自主的、自発的な取り組み ⑤休み時間の外遊びの奨励	児童観察 体力テストの実施
◎生活リズムの確立	(1) 朝食をきちんととる。 (2) 睡眠を十分にとる。 (3) 凡時徹底をめざす	①生活実態アンケートによる実態把握と指導 ②凡時徹底 ・あいさつ、スリッパ並べの徹底 ・きらきら、ふわふわ言葉の奨励 ・清掃の徹底(もくもく清掃) ・時間のけじめ	アンケートによる実態把握 取り組みの状況把握 あすなる朝会での共通理解
◎規範意識・マナーの育成	(1) きまりを守る意識を高める	①兼小スタンダードの定着 ・黙想 ・話の聞き方あいうえお ②校内児童支援委員会における児童の実態に即した効果的な指導 ③家庭との連携 「よいこの一日」の共通理解 ④校外学習などでのマナーの指導 ⑤児童会活動、委員会活動の充実	

## 6. 学力向上月間の具体的取り組み・計画

- 年間を通して、週2日の放課後30分間は、全学年の全児童を対象に補習を行い、基礎基本の徹底と学習の習慣化を図る。
- 補習時間は児童とのコミュニケーションを取り、学力向上や学級づくりに資することを基本とし、「人権の日」や学級行事の前などは、柔軟に実施する。

やる気向上月間 (4月)	基礎固め強化月間 (12~3月)
<p>◎学習に向かう姿勢の育成</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・黙想、「聞き方あいうえお」等の学習規律の徹底。</li><li>・全国学力・学習状況調査に向けた取り組み。</li></ul> <p>◎家庭学習の習慣化を図る取組</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・家庭学習のやり方の指導。</li></ul>	<p>◎基礎・基本の定着に重点をおいた取り組み</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・朝の活動の活用</li><li>・各種テストを活用した取組</li><li>・到達度調査に向けた取組</li></ul>

## 7. 成果等の公表

- 日曜学校公開日、学校教育実践報告会

### ○内容

- ・本校の学力向上対策の取り組み内容・状況の説明
- ・全国学力調査、標準学力テスト、県到達度調査の結果からの考察・分析
- ・生活実態アンケートの結果と考察
- ・学校経営に関する保護者アンケートの集計結果と考察など